

# ひびき通信

平成 23 年  
4 月版

## すぐに役立つ 介護講座

4 月 17 日

在宅サポートセンター生田の第五十二回セミナー「すぐに役立つ介護講座」は、四月十七日（日）に当センターにて開催されます。このセミナーは、金田由美子センター長Ⅱ写真Ⅱが二十年來携わってきた介護の経験値をベースに、新人の方にもわかりやすく整理された研修内容となっております、研修を担当される方にもぜひお勧めのセミナーです。

### 「残った機能を活かす」介護の本質が学べます



セミナーでは、「残った機能を活かす」という介護の役割を再認識し、具体的なケアのポイントを確認します。また認知症の方のケアについても、「問題行動の背景」についてしっかりと

と検証していきます。さらに、「生理学的動作に基づく介護」というテーマで、介護される方にとっても「安心」で、かつまた残った機能や意欲を引き出す自立支援のための介助のポイントを学びます。

と検証していきます。さらに、「生理学的動作に基づく介護」というテーマで、介護される方にとっても「安心」で、かつまた残った機能や意欲を引き出す自立支援のための介助のポイントを学びます。



地域との連携を深め、意見交換しました。

グループホーム響  
運営推進会議

### 火災など万が一に備えて協議

グループホーム響の運営推進会議がこのほど、当センター会議室で開かれました。この会議は、地域のの方々や入居されている利用者

の家族の方々との連携をはかる場として、隔月で開催しています。会議には、利用者の家族の方をはじめ、栗谷地区の岸景美自治会長、多摩区老人クラブ連合会の藤原司会長、川崎市の高齢者事業推進課の担当者、また当センターの岸社長、金田センター長、グループホーム響の平田主任など計十名が参加しました。

平田主任より利用者の最近の様子について説明があったあと、地域との防災体制について話し合いが行われました。特に、夜間の火災の際の、近隣の方々との連携の在り方について意見を交換。万一の火災に備えて、今後、地元の消防団との密接な協力体制をつくっていくことを全員で確認しました。

## 町会や消防団との連携

セミナーは午前十時から午後四時まで。受講料は三千元。定員四一覽ください。

在宅サポートセンター生田の「新しい介護セミナー Part 2」が五月二十二日（日）、新百合ヶ丘の川崎市アートセンターで開催されます。リハビリの第一人者・大田仁史、生活とリハビリ研究 ホームページをご覧ください。

### 大田、三好両氏が登場

五月に新しい介護セミナー

「認知症のコミュニケーション」をテーマに講演されます。詳しくは

## 新人の方、研修担当の方に最適です!!

### ぜひ触れてほしい「介護の専門性」

金田センター長が執筆した『介護不安は解消できる』が三月二十二日、集英社から出版されました。介護の仕事に携わって二十年来の経験から得

### 『介護不安は解消できる』

集英社新書から

た介護の本質や、介助のコツなどが、豊富な事例やイラストをもとにわかりやすくまとめられています。また、実際に介護が必要となった時のことを考えた

事前の準備や心構え、介護保険制度の仕組み、在宅サービスや施設サービスの種類なども紹介されており、「来るべき日」に備える必読の書となっています。

センター長の介護への眼差しと経験値が本になりました

